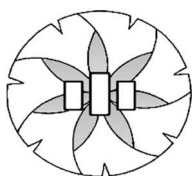


# 七小つうしん

学校通信 第1号  
令和5年4月6日  
東久留米市立第七小学校  
校長 伊藤 幸一  
Tel. 042(471)0114

\*学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~dai7-e/>



## 「教育目標」

- ◇ か し こ く
- ◇ や さ し く
- ◇ た く ま し く

## 令和5年度のスタートにあたって

校長 伊藤 幸一

校庭のヤナギやドウダンツツジの新緑が目まぶしく、春の花々が一斉に咲き誇り、子供たちを迎えてくれています。お子様のご入学、ご進級、誠におめでとうございます。今年度第七小学校は、可愛らしい100名の1年生を迎え、全校児童572名、通常学級が17学級、しらゆり学級3学級を合わせ、20学級でスタートをしました。

文部科学省は衛生管理マニュアルを改訂し、4月からは児童及び教職員にはマスクの着用を求めないことを基本とすることになりました。マスクの着用を希望している場合や健康上の理由でマスクを着用できない児童に対しては、マスクの着脱を強いることがないよう配慮し、学校の教育活動をより充実させていきたいと思ひます。

2週間ぶりに子供たちの笑顔と歓声が戻ってきて、「学校は子供たちがいて学校なのだ」ということを実感します。この子供たちの輝く笑顔を曇らせることのないよう、教職員一同全力で教育活動の充実に努めてまいりたいと思ひます。

今年度も次の2つのことを学校経営の柱としていきたいと思ひます。

### (1) 子供たちが安心して通うことのできる学校であること

子供たちは毎日学校に登校していますが、実は学校にではなく学級に登校しています。子供たち一人一人にとって、学級が居場所のある場所であることが、子供たちにとって安心して学校に通うことができることにつながると考えます。教員が子供たち一人一人に寄り添うことにより、児童理解に努め、学級経営の充実を図ることによって、安心して通える学校づくりに努めていきます。学級担任が一人で抱えるのではなく、学校全体で共通理解を図っていきます。

### (2) 魅力ある授業がたくさんある学校であること

魅力のある授業を受けている時の子供たちの表情は輝いています。学校には明日あの授業があるからと子供たちが楽しみにするような授業がたくさんなければいけないと考えます。そのためにも、校内研究の充実を図るとともに、日々の授業の教材研究に努め、切磋琢磨する中で魅力ある授業づくりに取り組んでいきます。

子供たちの学校での様子につきましては、学校便りやHP、まちc o m i等で発信をしていきます。本年度も本校の教育活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。